

平成25事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

平成26年6月

I 事業総括

宇部市文化創造財団（以下、「財団」という。）は、市民の大きな期待を担って、平成25年10月1日に宇部市により設立された。

中央町三丁目の再開発地区にある貸ビルに事務所を設置し、設立当初は、常務理事（常勤理事）兼事務局長を含む職員3名で業務を開始した。

設立以降、当面の課題の一つひとつ取り組み、組織の骨格を漸次的に築きあげてきたところである。

具体的には、平成25年10月に、初めての理事会及び評議員会を開催し、平成25事業年度の「事業計画」や「収支予算」を承認いただき事業を進めていった。

主要な取組としては、先ず、財団運営の要となる正規職員の採用を急ぎ、知識と経験を備えた人材が平成26年2～3月に着任することで、本格的に始動する平成26年度事業の準備作業と組織への溶け込みを図った。

また、平成26事業年度から予定している自主文化事業を効率よく実施していくために、市が平成26年4月からの指定管理者制度の導入を決定した宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）及び宇部市文化会館（以下、「文化会館」という。）に対して、指定申請を行い、宇部市議会の議決を経て市から指定管理者として指定された。

同時に、両会館の指定管理に合わせて、財団の事務所を中央町から朝日町の文化会館内に移転するための準備を行った。

一方、財団を応援いただく友の会や市民サポーターについては、各種イベント時などを活用し加入促進を図った。

さらに、財団の設立や役割、活動などを周知するため、財団のホームページを開設するとともに、情報誌を2回発刊した。

その他、平成26年2月には、2回目の理事会及び評議員会で平成26事業年度の「事業計画」や「収支予算」を決定し、その後、自主文化事業や財団運営全般に渡っての推進組織である「企画運営委員会」の発足や、「まちなか市民★きらめきギャラリー」のオープンに向けての準備を行い、平成26事業年度に向けての基盤を固めていった。

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 文化行事開催事業

平成25事業年度は、市と共催した財団設立記念イベント及び財団応援イベントを除けば、大きな自主イベントの実施はなく、平成26事業年度からの本格的な事業実施にあたり、各種プロモーターや他財団等との交渉や情報交換を図り、質の高い魅力的なイベントの獲得・誘致に向けた準備を行った。

(1) ステージ事業

①財団設立記念イベント（市と共催）

日 時	平成25年10月6日（日）
会 場	記念会館
内 容	オープニング、記念式典 作曲家 三枝成彰氏基調講演（日本の成熟と文化の役割） 市民による弦楽器と演舞の祭典

②財団応援イベント（市と共催）

日 時	平成26年3月23日（日）
会 場	文化会館文化ホール
内 容	財団の仕組みや事業等の紹介（久保田理事長） 全国公立文化施設協会アドバイザー講演（柴田英紀氏） ダンスステージ「彫刻とダンスで繰り出す新次元の世界」 尾形大介氏ピアノコンサート

※ 平成26事業年度から本格的な自主文化事業を実施するために、各種プロモーターとの交渉や、県内外財団との情報交換・連携などを図り、音楽コンサート、著名人講演会、古典芸能など色々なジャンルのイベント開催の可能性について探った。
その結果、「ウィーン少年合唱団」公演及び「音楽の祭日 in 宇部」の実施が決まった。

また、平成26事業年度から市受託事業として予定された第九「歓喜の歌」や市芸術祭を円滑に実施していくため、市実施の25年度開催事業に対し市と連携を図り、イベントへの参加を行った。

(2) 展示事業

①財団設立記念イベント（市と共催）

日 時 平成25年10月6日（日）
会 場 記念会館及び文化会館
内 容 生花展示・お茶席（記念会館ロビー）
彫刻・宇部の隠れた名画たち（文化会館展示室）

②財団応援イベント（市と共催）

日 時 平成26年3月23日（日）
会 場 文化会館展示室
内 容 ワークショップ
・「MI・TA・TE」枝を見立てる
・「体験いけばな教室」

※ 展示事業についても、平成26事業年度から市受託事業として予定された市芸術祭を円滑に実施するため、運営委員会等へ参加した。

また、平成26事業年度に開催が決定している「エヴァンゲリオン展」については、北九州市で開催された同展への視察や、共催する山口朝日放送㈱や市と実施に向けた協議を行ってきた。

(3) その他の文化事業

宇部で青年期を過ごされた山田洋次監督の最新作「小さいうち」の先行上映会を、主催者『うべYY会』と共催して実施し、今後のイベント実施を見据え、山田洋次監督や松竹関係者との情報交換等にも努めた。

また、将来的に市からの受託事業として想定される「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）事業」については、市の担当部署と協議を進めるとともに、「UBE ビエンナーレ世界一達成市民委員会」に参加した。

2 文化活動支援及び人材育成事業

平成25事業年度は、財政的に文化活動者・団体を支援する資金が無く、人的支援をするための職員体制が整っていないため、早期の正規職員の確保とともに、有益な情報を提供することで後方支援していく体制を整えることに注力を払った。

また、職員の知識や能力向上を図るため、文化庁の支援制度や公益財団法人全国公立文化施設協会などの研修制度を活用した。

(1) 活動支援事業

文化活動に対して、財政面から支援している団体の情報を、文化活動者・団体に提供できるように、公益財団法人山口きらめき財団主催の助成金セミナーに参加した。

また、「共催及び後援に関する要綱」に基づき「華道家元池坊宇部支部」主催の事業に対して後援を1件行った。

さらに、平成26年6月11日に開催予定の「日野原重明先生 102歳記念講演会」（主催：「新老人の会」山口県支部主催）について、効果的な実施ができるよう支援を行った。

（2）人材育成事業

① 財団職員の育成

（a）正規職員の採用

全国公募し、3人の職員を採用

（記念会館及び文化会館館長候補1人及び一般職員2人）

※ 応募者 64人（館長候補 17人、一般 47人）

（b）文化庁「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援（派遣型）」事業の利用 専門的知識を有する2人のアドバイザーに5日間指導いただいた。

●平成25年10月30日（支援員：柴田英紀氏）

宇部市の文化資源の長所と活用方法について

●平成25年11月13日（支援員：柴田英紀氏）

劇場法の考え方と情勢の変化や、指定管理制度について

●平成25年12月4日（支援員：柴田英紀氏）

人材育成、自主文化事業のノウハウについて

●平成26年1月15日（支援員：柴田英紀氏）

アートマネジメント、資金調達について

●平成26年1月23日（支援員：高橋 聡氏）

ツタヤによる武雄市図書館の指定管理手法について

（c）公益財団法人全国公立文化施設協会主催の研修会に参加

平成26年1月22日～23日（鳥取県倉吉市）

中四国ブロック技術職員研修会

② 文化活動者・団体の育成

平成26事業年度に市受託事業として予定された「こども伝統文化わくわく体験学校」「箏曲ワークショップ」「子ども文化夢教室」事業について、子ども達をはじめとした市民等の育成に効果的につなげていける手法を考えながら、市担当部署と調整を図った。

また、平成26事業年度に向け、人材の育成や文化の創造を伴う新たな自主文化イベントの検討を理事からの提案に基づき検討するとともに、実現が決定した「ウィーン少年合唱団」公演及び「音楽の祭日 in 宇部」の中で、著名な出演者等と子ども達が共演し質の高い技能に触れる機会が創出できるように関係者等と調整を行った。

3 意識啓発及び情報発信事業

市民生活やまちづくりの中における文化や文化活動の重要性、財団の役割や事業内容、市民とのかかわり方などを、財団設立記念イベントや財団応援イベントを通して啓発を図った。また、市民や文化活動団体等に、財団に対する関心や興味を一層高めてもらえるよう、友の会の会員や市民サポーターの増員促進に取り組むとともに、財団独自のホームページの開設や情報誌の発行を行い、情報発信力を強化した。

一方、新聞、ラジオ等をはじめとするメディア等に対し積極的に、文化の啓発や財団情報を発信することに取り組み、結果として、極力経費をかけずに、メディアの主体的判断で当財団事業等を取り上げていただくことに成功した。

(1) 意識啓発事業

① 財団友の会会員数（3月末現在）

種 類	会 員 数
個人会員	61人
グループ会員	1団体
法人会員	6団体

② 財団市民サポーター数（3月末現在）

31人

(2) 情報発信事業

① ホームページ開設 平成25年12月末

② 情報誌の発行 第1巻（2月号） 平成26年2月中旬
第2巻（4月号） 平成26年3月末

※ この他、財団応援イベントに合わせ、3月に増刊号発行

4 調査研究及び資料収集事業

平成26事業年度からの本格的な自主文化事業の円滑な実施に向けたチケット販売システムや、効率的な友の会会員管理方法などについて調査研究した。

また、理事会・評議員会の適正な開催・運営手法や、友の会及び市民サポーター制度の充実、魅力的な情報誌の制作、定款の変更手続など、財団の運営上必要な資料や情報の収集を行った。

(1) 調査研究事業

イベントチケットを販売管理するための「票券管理システム」の導入について研究するため、専門的知見を持つ業者と協議を行い、デモンストレーション等を受けた。その際、「友の会会員管理システム」と効果的に連動させる方法についても研究した。

また、研修会や文化庁アドバイザー派遣制度などを活用し、色々な組織・団体が公募している助成・支援制度等を調査した。

(2) 資料収集事業

県内の他財団を中心に訪問や電話等での連絡を密にし、理事会・評議員会の運営手法、友の会及び市民サポーター制度、情報誌の制作状況、登記手続き、公益法人会計など、財団業務遂行上必要な情報を収集し活用した。

また、文化庁、公益財団法人全国公立文化施設協会をはじめ、各種文化関係団体が実施する事業や、各種プロモーターが手掛けるイベント情報を収集した。

5 施設管理運営事業

市が平成26年4月から、記念会館及び文化会館において指定管理者制度の導入を決定したのを受け、指定管理者となるため事業計画書等の提出資料の作成に着手し、期限までに申請を行い、市選定委員会のヒアリングを通じて候補者として選定された。その後、宇部市議会の議決を経て市から指定管理者として指定された。

また、同様に平成26年4月から市の受託事業の一つとして管理運営を行うこととなっていた「まちなか市民★きらめきギャラリー」について、円滑に運営ができるよう、市と連携しながら、施設改修、貸出物品の準備、利用マニュアルの作成、開設の広報宣伝、オープニングイベントの準備等を計画的に進めた。

6 その他事業

財団を運営していく上で法令等の遵守が重要となるので、特に公益法人会計の取り決めに沿った処理、漏れのない税務処理や登記、その他の手続きを円滑に行うため、税理士、行政書士、司法書士、法務局登記官等と連携・調整しながら事務を進めた。

また、平成26事業年度から本格的に実施していく自主文化事業の内容や財団運営全般に渡って、多様な意見や提案を取り入れながら業務を進めていくための推進組織として「企画運営委員会」を発足させ、第1回目の委員会を開催した。

Ⅲ 庶務事項

1 組織

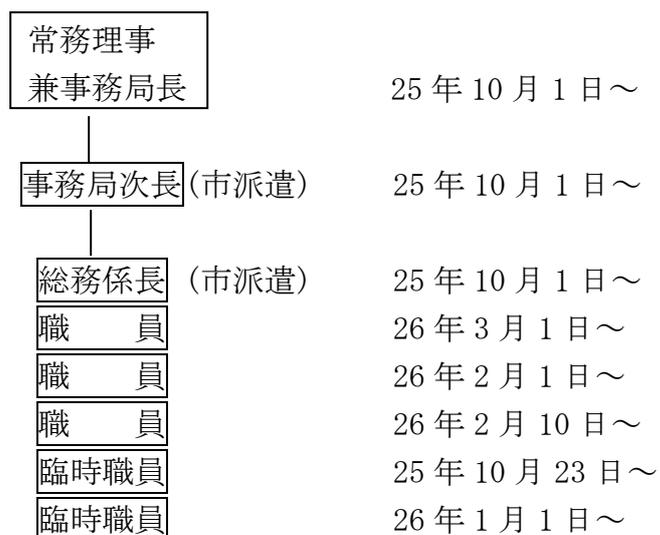
(1) 評議員

役職	氏名	就任	所属等
評議員	神谷 晃	平成 25 年 10 月 1 日	学校法人香川学園理事長
評議員	福田 隆眞	平成 25 年 10 月 1 日	山口大学教育学部教授 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	大林 哲夫	平成 25 年 10 月 1 日	一般社団法人 宇部観光コンベンション協会会長
評議員	金次 孝	平成 25 年 10 月 1 日	宇部興産株式会社 宇部渉外部長
評議員	脇 和也	平成 25 年 10 月 1 日	株式会社宇部日報社 代表取締役社長
評議員	末次 宣正	平成 25 年 10 月 1 日	宇部市副市長
評議員	白石 千代	平成 25 年 10 月 1 日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	久保田 后子	平成 25 年 10 月 1 日	宇部市長
副理事長	松本 百合雄	平成 25 年 10 月 1 日	宇部文化連盟会長
理事	馬場 良治	平成 25 年 10 月 1 日	日本画家
常務理事	緒方 傳治	平成 25 年 10 月 1 日	財団事務局長
理事	藤川 修三	平成 25 年 10 月 1 日	宇部商工会議所専務理事
理事	磯田 智沙恵	平成 25 年 10 月 1 日	AMZ (アムズ) モダンダンス研究会
理事	菊広 吟秋	平成 25 年 10 月 1 日	宇部三曲連盟
理事	佐藤 美代子	平成 25 年 10 月 1 日	華道家元 池坊宇部支部
理事	高重 美香子	平成 25 年 10 月 1 日	宇部手工芸会
理事	濱野 妙子	平成 25 年 10 月 1 日	宇部市民オーケストラ
理事	原井 輝明	平成 25 年 10 月 1 日	宇部フロンティア大学短期大学部
理事	日高 鉄平	平成 25 年 10 月 1 日	歴史・古文書・浮世絵
理事	藤田 多嘉子	平成 25 年 10 月 1 日	ACUBE (アキューブ)
理事	増田 圭介	平成 25 年 10 月 1 日	FCA (おともだちコンテンポラリーアート)
理事	宮崎 毅	平成 25 年 10 月 1 日	長唄・長栄会
監事	村田 敏彦	平成 25 年 10 月 1 日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	山本 薫	平成 25 年 10 月 1 日	西中国信用金庫宇部地区本部長

(3)事務局



※職員総数は、8名（常務理事兼事務局長含む）

2 寄附

5万円以上の寄附については、下記のとおりである

- | | | |
|-----|-----|--------------------------------------|
| (1) | 寄付者 | 第11回村重ユリエチャリティコンサート実行委員会
村重ユリエ後援会 |
| | 内容 | 現金500,000円 |
| | 日時 | 平成25年11月5日(火) |
| (2) | 寄付者 | 華道家元 池坊宇部支部 |
| | 内容 | 現金300,000円 |
| | 日時 | 平成26年2月22日(土) |

3 会議の開催

(1) 理事会

第1回臨時理事会

- 日 時 平成25年10月9日(水)
場 所 文化会館 2階 第2研修室
議 案 ①平成25事業年度(10月～3月)の事業計画について
②平成25事業年度(10月～3月)の収支予算について
③設立時の貸借対照表について
④一般財団法人宇部市文化創造財団規程類について
⑤第1回臨時評議員会の招集について

第2回通常理事会

- 日 時 平成26年2月12日(水)
場 所 文化会館 2階 第2研修室
議 案 ①平成26事業年度の事業計画について
②平成26事業年度の収支予算について
③定款の変更について
④第2回臨時評議員会の招集について

(2) 評議員会

第1回臨時評議員会

- 日 時 平成25年10月30日(水)
場 所 市役所 2階 第1会議室
議 案 ①平成25事業年度(10月～3月)の事業計画について
②平成25事業年度(10月～3月)の収支予算について
③設立時の貸借対照表について
④一般財団法人宇部市文化創造財団規程類について

第2回臨時評議員会

- 日 時 平成26年2月21日(金)
場 所 市役所 4階 第2委員会室
議 案 ①平成26事業年度の事業計画について
②平成26事業年度の収支予算について
③定款の変更について